

指先で 血液循環測定

毛細血管の血液循環の状態を測定します。

使い方

- ①年齢選択スイッチで自分の年代を選択します。

・スイッチを押すごとに
選択年代が移動します。

- ②血行測定部に指を開いた状態で左手中指を入れ、指の腹を測定部に軽く密着させて下さい。



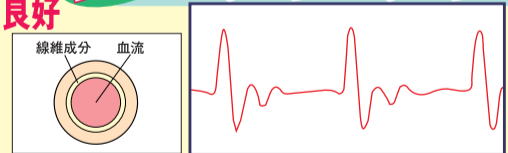
- ③血行測定スタートスイッチを1回押します。

・5秒後に測定を開始します。

- ④測定結果を画面に表示、プリントします。

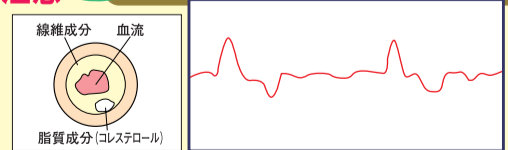
測定内容

良好 血行がサラサラ



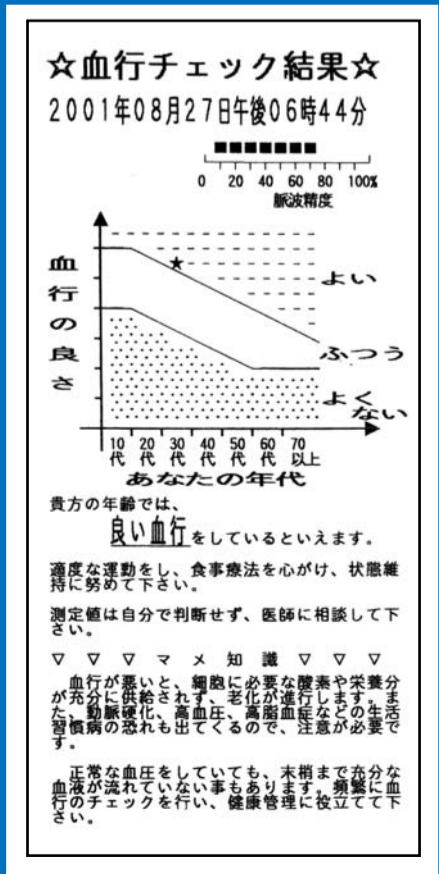
この状態を保ちましょう。
血液には、全身の細胞に、酸素や栄養を運ぶ大事な働きがあります。その働きを維持するには、血液が常にサラサラの状態で行っている必要があります。

注意 血行がドロドロ



生活を改善した方がいいでしょう。
血管の内壁になんらかの原因で傷がつくと、血液中のコレステロールなどが、血管壁の内部に入り込んで、内側が盛り上がってきます。血管の内腔が狭い状態になると、血液の流れが悪化し、ドロドロになります。

測定結果 プリント



腕を入れてスイッチをいれるだけ! ワンタッチ測定

使い方

- ①いすに座ります。
- ②右腕を入れます。

・腕が充分に入っていないと、正しく測定出来ない事があります。



- ③スタートスイッチを押します。

・腕帯にエアが入り加圧が開始されます。

- ④測定結果を画面に表示、プリントします。

測定内容

測定結果 プリント



血圧は常に変動しています。定期的に繰り返し、測定することが大切です。自分で判断せず、医師に相談して下さい。

日頃からの
チェックが大切!

(参考) 血圧のモデルパターン

血圧 (mmHg)	最高血圧				
	120	130	140	160	180
	至適(目標)血圧				
80	正常血圧				
85	正常高値血圧				
90	高血圧(軽症)				
100	高血圧(中等症)				
110	高血圧(重症)				

高血圧はなぜ怖い?

高血圧 ⇄ 動脈硬化 ⇄ 脳卒中・心臓病 などの合併症

- 1.心臓に大きな負担
→血管も血液の圧力で痛む
- 2.その結果動脈硬化
→脳卒中・心臓病